

八王子市立宮上中学校 令和7年7月15日 学校だより No.4

〔校訓〕自主・創造・協同 、〔青少対スローガン〕ネット・LINE は 10 時まで、家庭でルールを決めましょう。

なんのために学ぶのか (7月25日終業式の話)

宮上中学校長 鷲尾 仁

「なんのために学ぶのか」ということを考えた人は多いと思います。そのことについて、ジャーナリストとして、テレビ、新聞、雑誌等で活躍されている池上 彰(いけがみ あきら)さんが、『なんのために学ぶのか』という著書に書いていることを紹介します。

池上さんが中学3年生のとき、高校受験の勉強に疲れ、母親に「なぜ勉強なんかしなければならないのか」 と問いかけました、母親の答えは、「大人になればわかるわよ」でした。

「答えになっていない!」。実に不満でした。ところが、実際に大人になってみると、母親の言った通り、なぜ勉強をする必要が」あるのかがわかるのです。(中略)

このように日々の社会の動きを理解し、自分の行動を決めるうえで、学校で習った知識は役立ちます。と同時に、学校で習ったことの意味を、いまになって十分に理解することができるのです。勉強しておいてよかった。そう思える瞬間なのです。なんのために学ぶのか。それを、この本で再確認してみてください。

学びの楽しさを知る。

私が「学ぶことって楽しいな」と思えるようになったのは、大学を卒業して社会に出てからです。一度学びの楽しさを味わってからは、やみつきになりました。学べば学ぶほど、いままでわからなかったことがわかるようになり、それによって自分の視野が広がります。知らないことや新しいことに出合うとかえって好奇心が刺激され、もっと多くのことを学びたくなります。学ぶことに知的スリルを覚えるようになるのですね。好奇心が満たされれば、大きな喜びにひたることができます。



セレンディビティ(思わぬ発展につながる偶然)

セレンディビティとは、科学者の間でよく使われる言葉です。日本語に訳すのは難しいのですが、たまたま 出合ったことから研究が大きく進んでいくというイメージでとらえてください。「思わぬ発展につながる偶然」 とでも訳せましょうか。その偶然が実は大事で、偶然に導かれて研究が発展するのです。

研究者が当初から問題意識を持っていて、「これはどうすればいいのかな?」と考えていると、あるときたまたま見つけたものにひらめきを感じ、「あっ、これが役に立つんだ」と気づいて、行き詰っていた研究に突破口が開かれる。研究が大きく飛躍するきっかけは偶然の出合いによることが多く、その偶然の出合いのことをセレンディビティと呼んでいます。ただし、偶然といっても、それは研究者が何もしないでたまたま思いつくものではありません。一生懸命に研究していると、不思議とそういう出合いに恵まれるのです。

学ぶとは、決して人に盗られることのない財産

スラム街に住む子どもたちに出前授業をしようとしている若者に取材をしました。その子どもたちは学校に行かず、一日近くのごみ捨て場で金目のものを探して、ひたすらゴミ捨て場で働いています。若者がいくら「学校に行きましょう」と呼びかけても反応がありません。そこで、ゴミ捨て場の近くに教科書や参考書を運んで、教え始めました。だけれど、最初はだれもきてくれません。そこで、「私の授業を聞いてくれたらごほうびにアメやお菓子をあげますよ」と参加を呼びかけたら、次第に子どもたちが集まってきました。そのうちに勉強が好きになってしまった子が出てきて、とうとう学校の先生になってしまった人までできてきました。その人に取材をして、「もしあなたがそこで勉強していなかったら、いまごろどうなっていたと思いますか」と聞いたら、「きっとスラム街の中でギャングの抗争事件で殺されていたと思います」と言っていました。

その人は、出前授業のおかげで読み書きができるようになり、いろいろなことを学ぶことができて、ついには学校の先生になることができました。そこで、「ではあなたにとって学ぶということはどういう事ですか」と聞いたのです。彼はこう言いました。「それは決して人から盗まれることのない財産です」

おわりに、池上さんはこう書いています。

「いかがでしたか。学ぶことの楽しさが、少し伝わったでしょうか。この本は、大学に入りたての若者たちを対象に話した内容をもとに構成されています。せっかく大学に入ったのに、学ぶ意味や意義がわからない人がいたら残念なことだと思いながら話したことが、この本になりました。とはいえ、読者は大学生に限りません。中には中学生や高校生もいるでしょうし、日々の仕事に追われているビジネスパーソンも、仕事をリタイヤして、もう一度勉強してみようと決意された方もいるでしょう。そんな段階の人でも、学ぶことは楽しいことなのです。それを知ってほしいと願っています。」

宮上中の生徒の皆さん、どんなことを感じましたか。池上さんの『なんのために学ぶのか』は、学校の図書室にも置いてあります。興味あったら、この夏休みに読んでください。読まなくても、夏休みに皆さんが『なんのために学ぶのか』『学ぶことが楽しいな』ということを考えたり、経験したりして欲しいと思います。

宮中生の活躍

<女子バスケットボール部>

71 地区中学校バスケットボール選手権大会 女子の部 第5位

<バドミントン部>

八王子市中学校バドミントン選手権大会 第5位

<卓球部>

八王子市中学校選手権大会 準優勝 ★都大会出場決定

<陸上部>

第76回東京都中学校地域別陸上競技大会

共通男子棒高跳 第6位 2m60 ★都大会出場決定

共通女子棒高跳 第5位 2m30 ★都大会出場決定

1年男子100m 第2位 12秒58 ★都大会出場決定 1年男子走幅跳 第3位 4m80 ★都大会出場決定

1年男子1500m 第1位 4分50秒23 ★都大会出場決定

1年女子800m 第4位 2分40秒90 ★都大会出場決定

夏休み元気応援ランチのお知らせ

給食センターでは「夏休み元気応援ランチ」を実施します。1食300円です。ご希望の方は、電話または WEB よりお申し込みください。







不登校をテーマとした保護者サロンのご案内

保護者サロンのご案内です。9月1日から申し込みできます。

不登校をテーマとした保護者サロン

不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を開催します。 希望者は夜間学級の実際の授業が見学できます。

どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対 象 市内在住で小・中学生の保護者

2. 日 時 9月26日(金) 午後5時45分から午後8時頃

3. 会 場 八王子市立第五中学校

4. 内 容 (1) 講演 不登校の子どもたちが活用できる本市の資源 ~中学校卒業後の進路という視点から~

講師 八王子市スクールソーシャルワーカー

(2) 第五中学校夜間学級の説明および見学 講師 第五中学校長ほか

5. 定 員 30名(先着順)

6. 受付開始日 令和7年9月1日(月) こちらの2次元コードからお申し込みください。インターネット環境がない場合は電話による申し込みも可能です。下記の電話へご連絡ください。



7. 問合せ・電話での申し込み 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当電話:663-3216

8. その他 <u>会場に駐車スペースはありません。近隣の有料駐車場をご利用</u> ください.









今後の予定

日	曜	7月行事等		日	曜	8・9月行事等
15	火	セーフティ教室		26	火	夏季休業日終
16	水			27	水	始業式/学期始清掃
17	木	⑥学期末清掃		28	木	
18	金		5 0	29	金	保護者会(1 組)/漢検・英検申込日
19	土			30	土	実力テスト (3)
20	日	参議院選挙	E.	31	日	
21	月	海の日		1	月	
22	火	午前授業/教育相談始		2	火	宿泊行事前健康相談(1,3)
23	水			3	水	
24	木	職業疑似体験(1)		4	木	
25	金	終業式		5	金	専門委員会
26	土	夏季休業日始		6	土	
27	日			7	日	
28	月			8	月	生徒朝礼/中央委員会
29	火	教育相談終		9	火	

※学校からの連絡やご家庭からの欠席連絡に Home & School を活用しています。ご登録をお願いします。